

☆年中児共同作品 うみのせかいであそぼう!の取り組み☆

○教師の願い・・・
・クラスみんなで、1つのものを完成させる喜びを感じてほしい。

○共同製作について・・・
・クジラのイメージをみんなで共通にし、友だちと一緒に作る楽しさを感じる。
・みんなで力を合わせて、1つのものを作り、できた喜びを感じる。

☆海の大きな生き物で遊べることをイメージして、みんなで大きなクジラ滑り台を作ることになりました。

【さくら組】

1 折り紙の周りにのりをつける

端っこまでのりを伸ばすんだよね。



【たんぽぽ組】

1 お花紙を1枚ずつ丸めてくじらに貼る

1枚ください!



2 好きなところに貼り、その後はおさえます

しっかりくっついて
いるかな?



2 順番に並んで貼る

進んで進んで!



3 白い部分を探し、埋めていきます

隙間がないように
貼ろう!



3 丸め方や貼る場所を考える

どこに貼ろうかな?



どんどんクジラの色が
変わってきたぞ!

そうだね。
どこがいいかな?

4 ピカピカくじら完成!!



やったー!
みんなでハイチーズ!

みんなで力を
合わせて
できたね!

4 ふわふわクジラ完成!!



できたよ!
みんなでハイチーズ!

☆年中児個人作品 うみのせかいであそぼう!の取り組み☆

○教師の願い・・・
 ・紙粘土のどんな形にも変えられる特徴を生かして、1つの塊から形を作る楽しさを感じてほしい。
 ・尻尾や足をひねり出したり、つまんだり穴をあけて模様にしたりして、自分の手を使って作ることを楽しんでほしい。

○紙粘土を選んだ理由について・・・
 ・紙粘土の柔らかい感触を楽しんだり、何度も作り変えたりすることのおもしろさを味わえる。
 ・指先を使ったり、手の全体を使ってこねたりして、感触遊びを十分に楽しめる。

☆須磨水族園で魚を見たり、運動会で魚のダンスをしたりしたこと、海に興味をもち自分の好きな海の生き物を作ることになりました。

1 2袋の紙粘土を合わせて、1つの塊にする

力を入れてこねこねしたら、2つの粘土が1つの塊になったよ!



手のひら全部を使う
とうまくいく!

2 どうやって作ろうか考える



何を作ろうかな?

3 足や尻尾を作る

どこを足にしようかな?



4 どうしたら自分のイメージした生き物になるのか試行錯誤する

どうしたらいいのかな?

あっ!友だちは、あんなことをしてるな。



5 足の数を数えたり、形を整えたりする

足をひねり出すぞ!

これで、いいかな?



指を使って
ギュッと!

6 目や模様をつけて乾かします



7 少し乾いたら、色塗りや模様をつける



中の方まで、塗らなきゃ!

8 目やうろこなどをボンドでつけてできあがり!!



年長児協同製作 ～うみのせかいであそぼう!～ 取り組みの様子

☆年長児ならではの「協同製作」をするにあたって、子どもたちにどのようなことを感じてほしいかという...

- *友だちとつくりたいものを話し合って決め、イメージしたものをつくるという共通の目的をもって力を合わせて取り組むことの楽しさや大切さを感じてほしい。
- *友だちと製作していく中で、いろいろな思いや考えがあることに気づき、ぶつかったり受け入れたりしながら、互いの気持ちを伝え合う大切さを感じてほしい。
- *つくっていく過程でたくさん試行錯誤してほしい。
- *友だちとかわかることを通して、「自分一人ではつくりえないものも、友だちと一緒にするとできる」という達成感をもってほしい。

今日ご覧いただいている作品が出来あがるまでには、たくさんの過程がありました!!

①グループの友だちと海の世界について話し合い、つくりたいものを決めます。決まったら、それぞれの頭の中にあるイメージを出し合って1枚の設計図をかき、共通のものにします。

〇〇くんはそんなクジラを考へてるんだ!

クジラって、ここから噴水出てるんじゃない?

クラゲの色は何色がいいかな?

クジラの形にそっくりになってきた!

②設計図をもとに、大きさや材料を相談しながら決めます。

このガムテープで貼るとうまいくよ!

段々イルカがふっくらして本物らしくなってきたな~! このくらいかな!?

ここもしっかり貼っておこう! 三角になるぞ!

ガムテープ切りはまかせて!

ここにも塗ろっと!

オッケー!

あかん! 斜めになっているから、ここらへんもっと切らないと!!

もう1回、設計図を確認しよう!

どう!? めっちゃ頑張ったからできてきたで!!

よく見えるようにしてくれてありがとう!

ここを支えておくからね!

穴開けるから任せといて!

ありがとう! 切りやすいよ!!

うまく切れるようになってきた!

よし! ここも切ったら完成や!!

④試行錯誤の末... やった~!! ついに完成!!

みんなで作ったからできたね!!

☆何を使ってつくるか、何で接着できるかなども、友だちと考えながら話し合って決めました。

*カラーポリ袋に画用紙を貼るには、のりではくっつかない!じゃあ、どうする?→セロテープで貼ろう!!

*大きいのにしたいな~。そしたらこんな小さい箱ではダメだね。→ダンボールでつくろう!!

*しっかり貼り付けないと、すぐに取れてしまうね。→ガムテープでしっかり貼ろう!!貼る向きは縦か横、どっちがいいかな?

...などなど、いろいろなことを相談する姿が見られました。

③力を合わせてつくり進めていきます。

つくりながらいろいろなことが起きますが、その都度グループで話し合って、どうするか考えます。

押さえとくわ!!

年長組個人製作 うみのいきもの の取り組み

○教師の願い

- ・海の生き物のイメージを膨らませ、身近なタオルやハギシ、ボタンなどを使って自分だけの人形を作ることを楽しんでほしい。
- ・諦めずに取り組み続けることで、できたときの達成感や喜びを感じてほしい。
- ・自分の作品を抱きしめたり、友だちと認めあったりしながら、作品に愛着を持ってほしい。

○針と糸を使った縫物への取り組みについて

- ・考えた生き物の形を型紙にしてタオルに写すため、よりイメージに近い作品に仕上げることができる。
- ・家庭で見たことのある針と糸を使うことによって生活に身近な縫物に興味を持つことができる。
- ・丁寧に時間をかけて取り組むことで、自分のイメージしたものが形になる喜び、達成感を十分に味わうことができる。

本物の針と糸を使う前に厚紙と毛糸で、波縫いの動きを繰り返してやってみよう！！



1. 作りたい海の生き物を決め、イメージを膨らませて厚紙に描きます。
厚紙を切って、タオルに形を写し取ります。

2. 綿を入れるスペースを残し、線の上を縫います。

3. 縫い終わったら、大きく周りを切って、ひっくり返し、綿を入れます。綿を入れたら箆縫いをします。



タオルに形を写せるように丁寧に切ろう！



上,下...上,下...



あと少しで綿を入れられるぞ！

できてきたよ～！！



4. ハギシやボタンなどでパーツ作りや模様付けをします。素材に合った接着方法を選びます。

人形のサイズに合うパーツを試行錯誤して作ります。

友だちに聞いたり、何度も作り直したり...、納得のいくものにするために頑張っていました。

5. 自分だけの海の生き物のできあがり！

背中模様はどうしようかな...



海賊の帽子はどんな形かな...？
大きさはどれくらい？
友だちと一緒に考えるとわかったよ！

得意の三つ編みもつくってつけよう！



かわいい～♡



水着もしっぽも工夫してとってもお気に入りの人魚になったよ！

